



VACHERON CONSTANTIN
GENÈVE

パトリモニー・レトログラード・デイ/デイト

ミニマルデザインとエレガントな時計技術との出
合い: バランスのとれた芸術

2023年3月27日

パトリモニー・レトログラード・デイ/デイト

ミニマルデザインとエレガントな時計技術との出会い: バランスのとれた芸術


VACHERON CONSTANTIN
GENÈVE

紹介内容

最もヴァシュロン・コンスタンタンらしいスタイル

ヴァシュロン・コンスタンタンを代表するサーモンカラーダイヤル

自社キャリバー2460 R31R7/3、オートオルロジュリーの真髄

概要

クリスチャン・セルモニへの質問

技術データ

- 1920年から1930年代の特殊なレトログラード表示から着想を得たミニマルなデザイン。
- メゾンを代表するプラチナケースとサーモンピンクのダイヤルの組み合わせにより、控え目でありながら調和の取れたエレガントなデザイン。
- オートオルロジュリーの純粋な伝統に基づく自社製自動巻きムーブメント、キャリバー2460 R31R7/3。

ヴァシュロン・コンスタンタンにおいて、技術とは常にエレガンスのために役立てるものと考えます。1755年の創業以来、時計の洗練性を芸術の域にまで高め、バウハウス(1919年にドイツ、ワイマールに創設された、建築、絵画、工芸、写真など様々な芸術の総合的な教育を行う学校)の原則の1つである「Less is more」にも通じます。それは、シンプルデザインを追求することにより、より美しく豊かなものが生まれるというものです。サーモンカラーダイヤルを用いたプラチナ製の「パトリモニー・レトログラード・デイ/デイト」にもそれが反映されています。1920年代から1930年代にかけての革新的な表示を彷彿させる複雑なレトログラード機構を珍しい組み合わせたこのモデルは、レトログラードの分野でも卓越した存在感を示しています。





VACHERON CONSTANTIN
GENEVE

1
3
5
7
9
11
13
15
17
19
21
23
25
27
29
31

MONDAY
TUESDAY
WEDNESDAY
THU
FRIDAY
SATURDAY
SUNDAY

SWISS
MADE

パトリモニー・レトログラード・デイ/デイト

ミニマルデザインとエレガントな時計技術との出会い：バランスのとれた芸術

紹介内容

最もヴァシュロン・コンスタンタンらしいスタイル

ヴァシュロン・コンスタンタンを代表するサーモンカラーダイヤル

自社キャリバー2460 R31R7/3、オートオルロジュリーの真髄

概要

クリスチャン・セルモニへの質問

技術データ

最もヴァシュロン・コンスタンタンらしいスタイル

ヴァシュロン・コンスタンタンは創業以来、時代を超越したスタイルを追求してきました。新作「パトリモニー・レトログラード・デイ/デイト」は、プラチナ950製ケースとサーモンカラーダイヤルが特徴です。

メゾンの偉大なデザインと技術を受け継ぐこの2023年限定生産モデルは、ディテールへの入念な配慮と、ミニマリズムの表現と卓越した技術が一体となっています。

プラチナ950による直径42.5mmのケースに囲まれたサーモンカラーダイヤルは、サンバースト仕上げが施され、「パトリモニー」コレクションのデザインコードが用いられています。ヴァシュロン・コンスタンタンらしいダイヤルは、このモデルの高度な機構や洗練されたデザインと見事にマッチしています。

細部に至るまでヴァシュロン・コンスタンタンを特徴づけるデザインが反映されています。12時位置のアーマーカーの真下には、メゾンのシンボルマークのマルタ十字がレリーフ状に配されています。18Kピンクゴールドで作られたメゾンを象徴するマルタ十字は、片面がサンドブラスト、もう片面がポリッシュ仕上げになっており、プラチナ950ケースとサーモンカラーのダイヤルの上に新たな表情を見せています。曜日と日付、2つのレトログラード表示は、伝統に従いブルースティール針が使用され、時間と分は18Kホワイトゴールドの針で表示されます。1950年代のクラシカルなスタイルの時針と分針は、ドーム型のダイヤルの形状に合わせて先端がわずかにカーブしており、輝きを放っています。ダイヤル外周に並ぶミニッツトラックも同じく1950年代から着想を得て、採用されています。まさにヴァシュロン・コンスタンタンが培ってきた洗練されたスタイルを体現したタイムピースです。



パトリモニー・レトログラード・デイ/デイト

ミニマルデザインとエレガントな時計技術との出会い：バランスのとれた芸術


VACHERON CONSTANTIN
GENÈVE

紹介内容

最もヴァシュロン・コンスタンタンらしいスタイル

ヴァシュロン・コンスタンタンを代表するサーモンカラーダイヤル

自社キャリバー2460 R31R7/3、オートオルロジュリーの真髄

概要

クリスチャン・セルモニへの質問

技術データ

ヴァシュロン・コンスタンタンを代表するサーモンカラーダイヤル

1930年以降、カラーダイヤルが開発され、手元に新しいスタイルのエleganceを表現することが可能になりました。メゾンにおいて1940年代から採用されているサーモンカラーダイヤルは、ホワイトメタルのケース、特に伝説のクロノグラフ リファレンス4178のようなステンレススティール、そしてコレクターや希少モデルの愛好家が求めるプラチナとの組み合わせは稀有な組み合わせと言えます。プラチナケースとサーモンカラーダイヤルとの組み合わせは、複雑機構とともに1990年代に再び採用されました。例えばクラシカルなクロノグラフのリファレンス47101や、1992年に発表された自動巻きパーペチュアルカレンダー・クロノグラフのリファレンス49005などがあります。

プラチナとサーモンカラーとの組み合わせはメゾンのヘリテージの一部であり、2022年以降は、年間限定生産で様々なコレクションに見られるデザインとなりました。

新作「パトリモニー・レトログラード・デイ/デイト」のデザインと技術は、このように伝統を見直すと同時に、その伝統から着想を得ているのです。



5

リファレンス 49005 1992年
リファレンス 47101 1990年代



VACHERON CONSTANTIN
GENEVE

1 3 5 7 9 11 13 15 17 19 21 23 25 27 31

MONDAY
TUESDAY
WEDNESDAY
THU
FRIDAY
SATURDAY
SUNDAY

SWISS MADE

パトリモニー・レトログラード・デイ/デイト

ミニマルデザインとエレガントな時計技術との出会い: バランスのとれた芸術

VACHERON CONSTANTIN
GENÈVE

紹介内容

最もヴァシュロン・コンスタンタンらしいスタイル

ヴァシュロン・コンスタンタンを代表するサーモンカラーダイヤル

自社キャリバー2460 R31R7/3、オートオルロジュリーの真髄

概要

クリスチャン・セルモニへの質問

技術データ

自社キャリバー2460 R31R7/3、オートオルロジュリーの真髄

「パトリモニー・レトログラード・デイ/デイト」を駆動するムーブメントは、自社製の自動巻きキャリバー2460 R31R7/3です。振動数は毎時2万8800回、マルタ十字から着想してデザインされたオープンワークの22Kゴールド製ローターが備わり、パワーリザーブは約40時間です。自社ムーブメントの偉大な伝統に従い、ブリッジの角は手作業でポリッシュ仕上げが施されています。また、部品の側面を完璧に滑らかにするストレートグレイニング仕上げも手作業で行われ、スクリューも入念に磨き上げられています。メインプレートは両面にペルラージュ模様、ブリッジはコート・ド・ジュネーブ模様で装飾されています。





パトリモニー・レトログラード・デイ/デイト

ミニマルデザインとエレガントな時計技術との出会い: バランスのとれた芸術


VACHERON CONSTANTIN
GENÈVE

紹介内容

最もヴァシュロン・コンスタンタンらしいスタイル

ヴァシュロン・コンスタンタンを代表するサーモンカラーダイヤル

自社キャリバー2460 R31R7/3、オートオルロジュリーの真髄

概要

クリスチャン・セルモニへの質問

技術データ

概要

1920年代から1930年代にかけての革新的な表示を彷彿させる新作「パトリモニー・レトログラード・デイ/デイト」は、複雑なレトログラード機構を独自に組み合わせ、プラチナ950ケースとサーモンカラーダイヤルによって洗練されたスタイルを貫いています。上品でテクニカル

なこのモデルは、プラチナ950ケースを採用し、ヴァシュロン・コンスタンタンのプティック限定モデルです。

More info: https://youtu.be/o3plZx_zUfE



パトリモニー・レトログラード・デイ/デイト

ミニマルデザインとエレガントな時計技術との出会い: バランスのとれた芸術


VACHERON CONSTANTIN
GENÈVE

紹介内容

最もヴァシュロン・コンスタンタンらしいスタイル

ヴァシュロン・コンスタンタンを代表するサーモンカラーダイヤル

自社キャリバー2460 R31R7/3、オートオルロジュリーの真髄

概要

クリスチャン・セルモニへの質問

技術データ

クリスチャン・セルモニへのインタビュー

ヴァシュロン・コンスタンタンに最初のレトログラード表示が登場したのはいつですか？

メゾンは自社の保存記録を熟知しているとはいえ、まだ発見されていないタイムピースもあるでしょう。とはいえ、レトログラードデイトを装備した最初の腕時計は、「ドン・パンチョ」でした。コレクターが付けたこのニックネームは、この時計を注文した人物の名前に由来します。1935年にマドリードの正規販売店であるブルッキング社から注文を受けます。それは、以前なら複雑機構を搭載する懐中時計に用いられていたミニット・リピーターとレトログラード針によるカレンダー表示を搭載する腕時計でした。この注文に応える時計は4年の年月をかけて作られ、1940年に納品されました。すなわち「ドン・パンチョ」の名で有名なリファレンス3620です。イエローゴールドのトノー型ケースを用い、12時位置のリユズやミニット・リピーターについては、意図的に音量を下げたチャイム音やケース右側の作動ボタンなどの際立った特徴がありました。ドン・パンチョ本人がこの時計を7年着用したあとは、60年も行方が分からなくなっていました。再び姿を現したのは、2019年のフィリップス、バックス&ルソのオークションです。この時、ヴァシュロン・コンスタンタンの腕時計としては史上2番目の高値で落札されました。1994年にはまた別の注目すべきモデルが登場します。異例のダイヤルが話題を独占した「メルカトル」です。16世紀の地理学者ゲラルドゥス・メルカトルを称えたこの時計は、エナメルや彫金ダイヤルの上で時針と分針が移動するダブル・レトログラード表示が特徴でした。12時位置に軸を置く針は「メティエ・ダール」コレクションに属すこのモデルにおいて、理想的な表現方法をもたらしています。



10

ドン・パンチョ 1940年
メルカトル 2001年

パトリモニー・レトログラード・デイ/デイト

ミニマルデザインとエレガントな時計技術との出会い: バランスのとれた芸術

紹介内容

最もヴァシュロン・コンスタンタンらしいスタイル

ヴァシュロン・コンスタンタンを代表するサーモンカラーダイヤル

自社キャリバー2460 R31R7/3、オートオルロジュリーの真髄

概要

クリスチャン・セルモニへの質問

技術データ

ヴァシュロン・コンスタンタンの歴史において「ドン・パンチョ」が非常に重要なのはなぜですか？

2019年にオークションに出品したオーレル・ボックスは、非常に明解にこう説明しました。「この時計の歴史的な重要性は、いくら強調してもしきれません。複数の複雑機構を搭載する腕時計が存在しなかった時代に作られたこの時計は、技術的快挙であり、人間の天才的な才能によって生まれた傑作なのです。ミニット・リピーターとレトログラード・デイトによるカレンダー表示との組み合わせは、それ以前の腕時計にはなかったもので、同様のものが登場したのは60年も後のことでした」。レトログラード・デイトを装備したヴァシュロン・コンスタンタンの腕時計は、2000年代始めのリファレンス47245で復活を遂げました。メゾンの245周年を記念して発表されたこのモデルは、レトログラード・デイトによる日付表示は備わりますが、曜日は6時位置のサブダイヤルと指針で表示されました。レトログラード針で日付を表示する仕組みは、視認性の点で利点がありますが、それを実現するには非常に複雑な技術を要します。2006年、初のダブルレトログラード・デイ/デイト、リファレンス86020が製造されたのです。



スタイル・アンド・ヘリテージディレクター、クリスチャン・セルモニ



パトリモニー・レトログラード・デイ/デイト

ミニマルデザインとエレガントな時計技術との出会い: バランスのとれた芸術

紹介内容

最もヴァシュロン・コンスタンタンらしいスタイル

ヴァシュロン・コンスタンタンを代表するサーモンカラーダイヤル

自社キャリバー2460 R31R7/3、オートオルロジュリーの真髄

概要

クリスチャン・セルモニへの質問

技術データ

技術データ

パトリモニー・レトログラード・デイ/デイト

リファレンス・ナンバー 4000U/000P-H003

ジュネーブ・シール 取得
キャリバー・ナンバー 2460 R31R7/3
ヴァシュロン・コンスタンタン自社開発・製造

駆動方式 機械式自動巻き
ムーブメント・サイズ 直径25.6MM×厚さ5.4MM
パワーリザーブ 約40時間
振動数 4HZ (毎時2万8800回振動)

部品数 276
石数 27
表示 時、分、レトログラードによる日付と曜日
ケース プラチナ950

直径42.5MM×厚さ9.7MM
サファイアクリスタルのシースルーケースバック

防水機能 3気圧(約30M)
文字盤 サンバースト仕上げサーモンカラー
ボックス型ダイヤル、外周にダイヤモンド研磨仕上げによる18Kホワイトゴールド製の"パール"状ミニッツトラック
18Kホワイトゴールド製のアブライド・インデックス
および時針と分針

ブレスティールの日付針と曜日針
ストラップ ダークブルーのミシシッピアリゲーターレザー
カーフスキンレザーによるライナー、ブルーのステッチ
ラージスクエア・スケール

クラスプ プラチナ950製ピンバックル
ポリッシュ仕上げの半マルタ十字

ヴァシュロン・コンスタンタン プティック限定モデル



1755年に創業したヴァシュロン・コンスタンタンは、270年近く一度も途切れることなく時計製造を続ける世界最古のマニュファクチュールであり、卓越した時計製造と洗練されたスタイルを何世代にもわたり熟練の職人により継承し、輝かしい遺産を守り続けてきました。

メゾンが製造する時計は、控えめで気品豊かなスタイルに高級時計の素晴らしい価値が体現され、その一つ一つに、最高峰の職人技と極めて高度な仕上げを施し、ヴァシュロン・コンスタンタンならではの技法や美意識が表現されています。

ヴァシュロン・コンスタンタンは、そのコレクションを通じて、比類ない伝統と革新の精神を実現しています。「メティエ・ダール」、「パトリモニー」、「トラディショナル」、「オーヴァーシーズ」、「フィフティーシックス」、「ヒストリーク」、「エジェリー」はメゾンを代表するコレクションです。

さらにメゾンでは、時計に精通した時計愛好家のために「レ・コレクショナー」のヴィンテージウォッチや、「レ・キャビノティエ」部門を通じてユニークピースを提案する貴重な機会を提供しています。

#VacheronConstantin

#OneOfNotMany



VACHERON CONSTANTIN
GENÈVE

ONE OF
NOT MANY.

